

取り組んだ日	月	日
--------	---	---

国語 二―三	中学校第一学年の内容 文語のきまり・訓読のしかた (歴史的かなづかい③)	名前	年	組	番
-----------	--	----	---	---	---

次のおくの細道の冒頭部を、現代かなづかいにして、すべてひらがなで書きましょう。

つきひ はくたい くわかく
月日は百代の過客にして、行きかふ年もまた旅人なり。舟の上に生涯を
う うま くち
浮かべ、馬の口とらへて老いを迎ふる者は、日々旅にして旅をすみかと
こじん おお たび し
す。古人も多く旅に死せるあり。予もいづれの年よりか、片雲の風にさ
ひようはく おも
そはれて、漂泊の思ひやまず、海浜にさすらへ、ゝ

解答欄

--